



平成 29 年 11 月 30 日
内閣府（防災担当）

国際復興フォーラム2018「～都市のレジリエンスを強化させるための Build Back Better～」の開催について

被災地の復興過程において、次の災害に備えたより強靱な社会を構築する「よりよい復興」の実現を目指して、我が国や関係国連機関等の連携により国際復興支援プラットフォーム（International Recovery Platform：IRP）が、2005年の第2回国連世界防災会議の成果の一つとして、同年に発足しました。

IRPでは、関係機関の協力の下、復興優良事例などの情報提供、地域復興の助言、能力開発などの活動を行っており、この「国際復興フォーラム」も、これらの活動の一環として、発足以来毎年開催しているものです。

今回のフォーラムでは、「都市のレジリエンスを強化させるための Build Back Better」をテーマに、都市における災害復興の経験や実践、政府等公的機関によるガイダンスや先駆的プログラムを共有し、「Build Back Better」がいかにして都市のレジリエンス強化において重要な役割を果たし得るのかの討議を通して、どのような復興活動によって、都市が自然災害の衝撃を緩和し、人命を守り、公的・私的財産の損害や崩壊を抑制することが出来るのかを明らかにして、「Build Back Better」へ向けた成果として世界へ発信します。

- 1 日 時 平成 30(2018)年 1 月 24 日（水） 11 時 00 分～16 時 30 分
- 2 場 所 兵庫県神戸市（ホテルクラウンパレス神戸 5 階「ザ ボールルーム」）
- 3 主 催 内閣府、国際復興支援プラットフォーム（IRP）、兵庫県、
アジア防災センター（ADRC）、国連国際防災戦略事務局（UNISDR）
- 4 参加者 各国政府、地方自治体、IRP 構成機関の関係者 等
- 5 会議概要
 - ・特別講演：「都市のレジリエンスを強化させるために Build Back Better が果たす重要な役割」
 - ・パネルディスカッション 1：「災害からの復興における都市のレジリエンス強化へ向けた経験と課題」
 - ・パネルディスカッション 2：「科学的根拠に基づいた Build Back Better が寄与する都市のレジリエンスの向上」
- 6 取材について

本フォーラムは公開で行います。取材を希望される場合は、事前に IRP 事務局担当者（本件問合せ先参照）に電話又はメールで連絡をお願いします。

なお、当日の取材場所やカメラの位置などは会場担当の指示に従ってください。

<本件問合せ先>

- 現地での取材及びフォーラム内容に関すること
IRP 事務局
担当：塩見、松浦 TEL:078-262-6041 E-mail: irf2018@recoveryplatform.org
- その他全般に関すること
内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（普及啓発・連携担当）付
担当：森脇 TEL 03-3502-6983 FAX 03-3581-7510